

2022年度 第58回 九州一般ハンドボール選手権大会
兼 第52回 九州女子クラブハンドボール選手権大会
【実施要項】

- 1 主催 九州ハンドボール協会
- 2 主管 大分県ハンドボール協会
- 3 後援 (公財) 大分県スポーツ協会
- 4 協賛 株式会社モルテン
- 5 会期 2022年5月6日(金)～5月8日(日)
- 6 会場 ○昭和電工武道スポーツセンター(40m×20m 2面)
〒870-0126 大分県大分市横尾1351 電話: 097-520-0800
○べっぷアリーナ(36m×20m 2面)
〒874-0902 大分県別府市青山町8-37 電話: 0977-21-2323
- 7 日程 ○T D 会議:5月6日(金) 16:30～
○代表者会議:5月6日(金) 18:00～
○開会式:5月6日(金) 代表者会議終了後
○競技1日目:5月7日(土) 9:30～
○競技2日目:5月8日(日) 9:30～
○表彰式:5月8日(日) 決勝戦終了後

※ 新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では、「代表者会議」「開会式」を中止する。

- 8 種別 一般男女 男子16チーム、女子16チーム(各県男女2チーム)

※ 各県男女2チームが参加しない場合は、開催県及び次年度以降の開催県順に参加チームを補充する。

- 9 参加資格 (1) (公財) 日本ハンドボール協会に「一般A登録」したチームであること。
(2) 各県協会主催の予選会に参加し、推薦されたチームであること。
- 10 参加人員 登録は、役員4名・選手16名の計20名とする。
ただし、役員が選手を兼ねる場合は、選手としても申込をする。
- 11 競技規則 (1) 2022年度(公財)日本ハンドボール協会競技規則に準ずる。
(2) 競技時間は、30分-10分-30分とする。
(代表決定戦は、25分-10分-25分)
同点の場合は、第一延長(休憩5分後にトス、5分-1分-5分)のみ実施する。
それでも同点の場合は、7mスローコンテスト(5名)を行う。
(3) 競技方法は、トーナメント方式とする。

(4) 使用球は、(株)モルテン製「ヌエバ X5000」とする。

- 12 表彰 (1) 男女ともに上位2チームを表彰する。
(2) 男子上位4チームと女子上位2チームをジャパンオープントーナメント(8月10日～14日:鹿児島県)に九州ハンドボール協会より推薦する。
(3) 男女各6チームを全国クラブ西地区大会(7月2日～3日:長崎県)に九州ハンドボール協会より推薦する。

- 13 組合抽選 3月に開催される九州ハンドボール協会理事会において、各県理事長の立ち合いのもと、抽選して決定する。組み合わせは、全チームの参加申込が完了後に公開する。なお、シード決定は下記の通りとする。
(1) 前大会の優勝・準優勝チームの県代表チームとする。
(2) シード権をもつ県の県内予選(推薦)順位が、組合せに反映される。

- 14 参加料 1チーム20,000円とし、参加申込等と同時に4月11日(月)までに下記口座に振り込む。
振込の際は、必ず「県名・チーム名・男女」を明記する。
申込後の返金を行わないが、大会が中止となる場合は返金を行う。

大分銀行わさだ支店 普通 口座番号7584385 大分県ハンドボール協会 事務局長 内海秀昭 (オイタケンハンドボールキョウカイ ジムキョクチャウ ウチウミヒデアキ)

- 15 申込方法 (1) 各種申込等の書式については、九州ハンドボール協会または大分県ハンドボール協会HPからデータをダウンロードして作成する。
(2) 郵送・送信先は下記で、期限は「4月11日(月)必着」とする。

〒870-1169 大分県大分市木上台1-6-5 大分県ハンドボール協会 事務局 内海秀昭 携帯: 090-3197-8416 E-mail: oitahand2021@gmail.com

予選会日程の関係で申込が遅れる場合は、事前に連絡の上、各県予選会が終了後、速やかに申込を行うこと。
記入・捺印もれ等の不備がないようにする。
提出物は下記とする。

- ① 参加申込書・・・Eメールにてデータ送付
② 誓約書(協会長押印)・・・原本を郵送
(3) 選手・役員の変更届は原本(必要書類)、データとも5月5日(木)必着で上記大会事務局に送付すること。

- 16 参加上の注意 (1) ユニフォームは、同系色でない濃淡のはっきり区別できるものを異なる4色で、ゴールキーパー・コートプレイヤーでそれぞれ2着以上用意する。
(2) 背番号は、参加申込書と同一とする。
(3) 代表者会議は、各チーム責任者及び選手1名が出席する。

(主将でなくてもよい)

- (4) 役員・選手の変更は、15-(3) 正規の手続きを行う。
- (5) 参加選手および役員は写真を貼付した登録証を持参し、ユニフォームの確認及びトス時にテクニカルデレゲートに提出する。
- (6) 競技中の傷害や疾病に対しては、応急的な処置は各チームの責任で行い、主管側では近隣医療機関の紹介案内を行うのみとする。
- (7) 松ヤニ及び松ヤニスプレーの使用は厳禁とする。両面テープの使用は認める。
- (8) 会場使用にあたっては、各施設の規則やマナーを厳守する。特に体育館においては、体育館シューズ・体育館専用ボール(松ヤニのついていないもの)を使用する。
- (9) チームで出したごみ(特に両面テープ・弁当殻等)は、必ずチームで持ち帰り、会場施設内に放置しない。
- (10) 役員外にトレーナーがいる場合は、ベンチ後方に外部トレーナー席を設ける。ただし、離席やチーム・選手への指示等は一切できず、自席での処置のみとする。トス時には、必ずテクニカルデレゲートに申告する。

17 感染症対策 (1) 感染症対策については、後日、別紙に掲げる「大会ガイドライン」

「競技上の確認事項」などの留意事項を遵守する。

- (2) 大会期間中、チーム内に体調不良者・発熱者が出た場合などは、九州ハンドボール協会・大分県ハンドボール協会および競技正副委員長・事務局側と協議し迅速に対応する。
- (3) 入館制限については、原則「無観客」(エントリー者のみ)とする。ただし、今後の九州各県における感染者数の推移などを見て、九州ハンドボール協会・大分県ハンドボール協会・会場施設等との協議を重ねて、以下のように制限の緩和を行う場合もある。
 - ①エントリー外の役員・選手までの入館
 - ②各チーム〇〇名までの関係者・家族の入館
(会場収容数の50%上限)
 - ③制限なしの入館
- (4) 今後、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、大会の中止を含め、変更の可能性があり得る。
変更が生じる場合は、九州ハンドボール協会より各県協会および参加チームに連絡する。